

みずほCustomer Desk Report 2025/08/01号(As of 2025/07/31)

【昨日の市況概要】

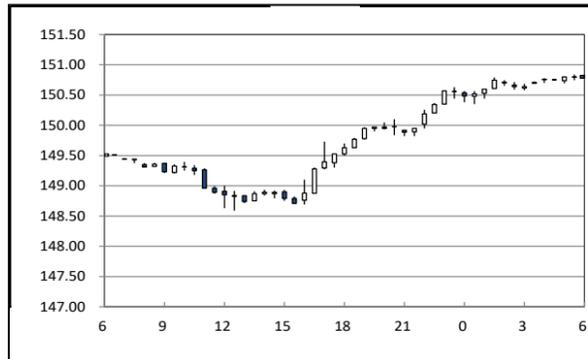
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	149.40
TKY 9:00AM	149.22	1.1429	170.58	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	150.84	1.1460	172.31	1.3257	0.6445
SYD-NY Low	148.59	1.1405	169.83	1.3282	0.6476
NY 5:00 PM	150.78	1.1414	172.12	1.3186	0.6425
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,130.98	▲ 330.30	日本2年債	0.8200%	0.0000%
NASDAQ	21,122.45	▲ 7.22	日本10年債	1.5500%	▲0.0100%
S&P	6,339.39	▲ 23.51	米国2年債	3.9602%	0.0165%
日経平均	41,069.82	415.12	米国5年債	3.9767%	0.0122%
TOPIX	2,943.07	22.89	米国10年債	4.3810%	0.0100%
シカゴ日経先物	40,795.00	115	独10年債	2.6925%	▲0.0125%
ロンドンFT	9,132.81	▲ 4.13	英10年債	4.5665%	▲0.0355%
DAX	24,065.47	▲ 196.75	豪10年債	4.2740%	0.0120%
ハンセン指数	24,773.33	▲ 403.60	USDJPY 1M Vol	9.17%	0.06%
上海総合	3,573.21	▲ 42.51	USDJPY 3M Vol	9.70%	▲0.01%
NY金	3,348.60	▲ 4.20	USDJPY 6M Vol	9.68%	▲0.03%
WTI	69.26	-0.74	USDJPY 1M 25RR	▲0.58%	Yen Call Over
CRB指数	299.78	▲ 5.47	EURJPY 3M Vol	8.41%	0.01%
ドルインデックス	99.97	0.15	EURJPY 6M Vol	8.58%	0.01%

【昨日の指標等】

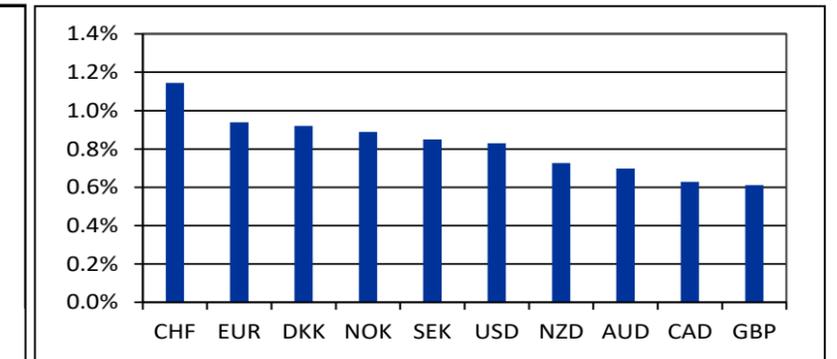
Date	Time	Event	結果	予想
7月31日	08:50	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	6月 1.7%/4.0%	-0.8%/1.3%
	10:30	中 製造業PMI	7月 49.3	49.7
	10:30	豪 小売売上高(前月比)	6月 1.2%	0.4%
	10:30	中 非製造業PMI	7月 50.1	50.2
	15:30	日 植田日銀総裁 会見	インフレ率の上昇修正だけをもって、金融政策は左右されない	
	15:45	仏 CPI(前月比/前年比)・速報	7月 0.2%/1.0%	0.2%/1.0%
	15:45	仏 PPI(前月比/前年比)	6月 -0.2%/0.2%	-
	18:00	欧 失業率	6月 6.2%	6.3%
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	7月 0.3%/2.0%	0.2%/2.0%
	21:30	加 GDP(前月比/前年比)	5月 -0.1%/1.2%	-0.1%/1.1%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	26-Jul 218k	224k

Date	Time	Event	予想	前回
8月1日	08:30	日 失業率	6月 2.5%	2.5%
	10:30	豪 PPI(前期比/前年比)	-	0.9%/3.7%
	16:55	独 製造業PMI・確報	7月 49.2	49.2
	17:00	欧 製造業PMI・確報	7月 49.8	49.8
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)・速報	7月 -0.1%/1.9%	0.3%/2%
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	7月 104k	147k
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	7月 0.3%/3.8%	0.2%/3.7%
	21:30	米 失業率	7月 4.2%	4.1%
	22:45	米 製造業PMI・確報	7月 49.7	49.5
	23:00	米 ISM製造業景況指数	7月 49.5	49.0
	23:00	米 建設支出(前月比)	6月 0.0%	-0.3%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	7月 62.0	61.8

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.50-152.10	1.1350-1.1500	170.80-172.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の日銀会合では、食料品価格の上昇等を背景に展望レポートで示された物価見通しは25年度を中心に上方修正。一方で植田総裁会見では関税影響の見極めに要する時間や利上げ時期に関しては具体的な示唆を得られず。利上げ期待の後退からドル円は150円台後半まで上昇し円独歩安となった。日米中銀が関税影響の見極めたいとのスタンスを示す中、今後はこれまで以上に経済指標の結果への注目が高まることが予想されるが、本日は雇用統計の公表を予定。関税影響の本格的な顕在化にはもう少し時間を要することを踏まえれば、予想対比大幅な悪化とならない限り、ドル高地合いは変わらないだろう。

東京	東京時間のドル円は149.22レベルでオープン。昨日の急騰からの売り戻しに7月日銀金融政策決定会合を控える警戒感も相俟ってじり安の展開。正午付近に発表された日銀展望レポートでは物価見通しが上方修正されたことを受けて、日銀の利上げが意識され148円台半ばまで続落。その後は植田日銀総裁の会見を控えて方向感なく推移し、結局148.71レベルでクロスした。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は148.71レベルでオープン。植田日銀総裁のややハ派的な会見をきっかけに日銀の利上げ観測が後退。ドル円は約4か月ぶりに150円台を突破し150.10の高値をつけた後、149.89レベルでNY市場に渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、朝方に発表された予想以上の伸びを見せた米6月コアPCE価格指数(前年比)や、予想を下回った米新規失業保険申請件数の結果を受け、ドル買いが優勢となり、150.50付近まで上昇。午後は米金利が高水準で推移する展開を背景に、150.84まで上値を伸ばし、その後150.78レベルでクロス。一方、ユーロは先述の堅調な米経済指標の結果を受け、ドル買い地合いから1.1406まで値を下げる。その後は下げ渋り、1.1451まで戻す。午後は小幅反落し、1.1420付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、1.1414レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。